

GALLERY SEKI RYU

ギャラリー 石 榴

福島 秀子 Hideko Fukushima

- 1927年 東京都乃木坂生まれ
- 1943年 文化学院女学部卒業
- 1948年 モダンアート夏期講習会に参加、美術家として歩み始める
北代省三、山口勝弘らとともに前衛美術グループ「七耀会」を結成
- 1951年 瀧口修造が命名した「実験工房」に参加
創作バレエ「生きる悦び」で衣装デザインを担当
- 1957年 ミシャル・タピエがアトリエを訪問
- 1961年 パリを中心に1962年まで欧州に滞在
- 1991年 くも膜下出血で倒れ、翌年まで療養生活を送る
- 1997年 肺がんのため、逝去

■ 主な個展・二人展

- 2025年「福島秀子展」STANDING PINE 東京、東京
- 2018年「福島秀子」タカ・イシイギャラリーニューヨーク、ニューヨーク
- 2017年「個展」東京パブリッシングハウス、東京
- 2012年「特集展示 | 福島秀子 / クロニクル 1964- OFF MUSEUM」東京都現代美術館、東京
- 1992年「第12回オマージュ瀧口修造—福島秀子展 1948-1988」佐谷画廊、東京
- 1987年「個展」画廊文化学院、東京（1988にも開催）
- 1976年「個展」青画廊
- 1975年「個展」南天子画廊、東京（1979、1982、1986年にも開催）
- 1963年「個展」南画廊、東京
- 1956年「福島秀子・榎本和子二人展」養清堂画廊、東京（1957年にも出品）
- 1955年「個展」村松画廊、東京（1959年にも開催）

1952年「個展」タケミヤ画廊、東京（1954年にも開催）

■ 主なグループ展

2025-26年「アンチ・アクション 彼女たち、それぞれの応答と挑戦」豊田市美術館、愛知
／東京都国立近代美術館、東京／兵庫県立美術館、兵庫

2024年「交差するモダン:アジア美術の中の日本美術」京都国立近代美術館、京都

2023年「MOT コレクション ただいま／はじめまして」東京都現代美術館、東京

2020年「Toriiwase: A Special Installation of Modern Japanese Art and Ceramics」ア
ランド美術館、ノースカロライナ

2013-14年「実験工房:戦後芸術を切り拓く」神奈川県立近代美術館、神奈川／いわき市立
美術館、福島／富山県立近代美術館、富山／北九州市立美術館分館、福岡／世田谷
美術館、東京

「Tokyo 1955-1970: A New Avant-Garde」ニューヨーク近代美術館、ニューヨー
ク

2011年「実験工房展」ベトンサロン、パリ

2009年「実験工房: 日本 1951-1958」アネリー・ジュダ・ファイン・アート、ロンドン

2005年「前衛の女性 1950-1975」栃木県立美術館、栃木

2001年「奔る女たち: 女性画家の戦前・戦後: 1930-1950年代」栃木県立美術館、栃木

1996年「1953年ライトアップ: 新しい戦後美術像が見えてきた」目黒区美術館、東京

1991年「第11回オマージュ瀧口修造—実験工房と瀧口修造展」佐谷画廊、東京

1990年「東京アヴァンギャルドの森・1946-1956展」板橋区立美術館、東京

1989年「現代絵画の断面—くり返しの構造展」高松市美術館、香川

1988年「日本先端科技芸術展」国立台湾博物館、台湾

「現代美術の動勢—絵画 PART2」富山県立近代美術館、富山

1987年「美との対話 '87」富山県立近代美術館、富山

1986年「前衛芸術の日本 1910-1970展」ポンピドゥー・センター、パリ

1982年「第1回現代芸術祭—瀧口修造と戦後美術」富山県立近代美術館、富山

1981年「現代美術の動向 1-1950年代の暗黒と光芒展」東京都美術館、東京

1980年「シェル美術賞歴代受賞作家展」東京セントラル美術館、東京

1965年「現代日本美術展」スイス

1961年「第6回日本国際美術展」東京都美術館、東京

「第2回パリ青年ビエンナーレ」パリ市立近代美術館、パリ

「日本の伝統と前衛」国際美学研究所、トリノ

1960年「第4回シェル美術賞展」神奈川県立近代美術館、神奈川

- 「新しい水彩／みづゑ賞選抜作家展」銀座松屋、東京
- 1959年「アルテ・ヌオヴァ展」トリノ芸術家協会会館、トリノ
- 「第11回プレミオ・リソーネ展」Palazzo del Mobile、リッソーネ（1960年にも出品）
- 「タピエの推す現代日本15人展」現代画廊、東京
- 1958年「新しい絵画・世界—アンフォルメルと具体」大阪なんば高島屋、大阪
- 1957年「世界・現代芸術展」ブリヂストン美術館、東京
- 「前衛美術の15人展」東京国立近代美術館、東京
- 「実験工房のメンバーによるサマー・エキシビション」風月堂、東京
- 1956年「繊維プリントデザイン展」日本橋高島屋、東京
- 1955年「今日の新人・1955年展」神奈川県立近代美術館、神奈川
- 「第18回国際水彩画ビエンナーレ」ブルックリン美術館、ニューヨーク
- 「アートクラブ・グループ展 No.7」サトウ画廊、東京
- 1952年「実験工房第3回発表会」タケミヤ画廊、東京（1953年にも出品）
- 1950年「第10回美術文化展」日本橋高島屋、東京（1952年にも出品）
- 1949年「第3回女流画家展」東京都美術館、東京（1950、1953年にも出品）
- 「第2回モダンアート展」東京都美術館、東京
- 「七耀会展」北荘画廊、東京

■ 主なパブリックコレクション

板橋区立美術館、東京

大原美術館、岡山

川崎市岡本太郎美術館、神奈川

国立国際美術館、大阪

高松市美術館、香川

千葉市美術館、千葉

筑波大学アート・コレクション 石井コレクション、茨城

東京国立近代美術館、東京

東京都現代美術館、東京

栃木県立美術館、栃木

富山県美術館、富山

松本市美術館、長野

宮城県美術館、宮城

ジェームズ・キース・ブラウン&エリック・ディーフェンバッハコレクション、アメリカ
テート・モダン、ロンドン

■参考文献

「アンチ・アクション 彼女たち、それぞれの応答と挑戦」展 図録、青玄社、2025年。

「前衛の女性 1950-1975」展 図録、栃木県立美術館、2005年。

「奔る女たち 女性画家の戦前・戦後 1930-1950年代」展 図録、栃木県立美術館、2001年。

■参照 URL

「福島秀子」ART PLATFORM JAPAN、<https://artplatform.go.jp/ja/artists/A1839>、2026年2月5日最終閲覧。

「福島秀子」栃木県立美術館 <https://www.art.pref.tochigi.lg.jp/collection/artist/c0042.html>、2026年2月5日最終閲覧。

「Hideko Fukushima」STANDING PINE、<https://standingpine.jp/artists/21>、2026年2月5日最終閲覧。

「Hideko Fukushima」Wikipedia、https://en.wikipedia.org/wiki/Hideko_Fukushima、2026年2月5日最終閲覧。

「Toriawase: A Special Installation of Modern Japanese Art and Ceramics」ACKLAND、<https://ackland.org/wp-content/uploads/sites/1075/2020/05/Toriawase-Exhibition-Text-and-Images.pdf>、2026年2月5日最終閲覧。